

試験研究成果普及情報

部門	経営	対象	行政
課題名：地域住民の水田保全、景観形成に対する意識とその実現方策			
<p>[要約] 水田の多面的機能保全に関する地域住民の意識を把握したところ、多面的機能の認知度は高いが、水田の保全に対する支払意志がある住民は少ない。従って、財政支出を伴う水田保全事業を行う場合は多面的機能の理解促進だけでなく、納税者負担に関する理解を求めることが極めて重要である。</p>			
キーワード（専門区分） 経済政策 （研究対象） （フリーワード）水田、景観、環境、多面的機能、CVM、支払意志額			
実施機関名（主 査） 農業総合研究センター 企画調整部 経営調査室 （協力機関） （実施期間） 2003 年度			

[目的及び背景]

多面的機能を発揮できるように水田を維持・保全するためには住民の理解が不可欠である。そのため、地域住民の多面的機能の認識と水田保全に関する意識を把握する。

[成果内容]

- 1．水田の多面的機能と水田保全に関する地域住民の意識を把握するために、干潟町、長柄町、三芳村、富山町の住民を抽出し、アンケート調査を行った。回収率は全体として 27.6 % だったが町村別に異なっており、有意差が見られた（表 1）。
- 2．水田（農道、水路を含む）に洪水防止機能などの多面的機能があると思うかどうかを「感じる」から「感じない」まで 5 段階で評価させたところ、「感じる」または「少し感じる」と回答したものの割合は、全町村で過半数を超えた項目が多かった（表 2）。対象の属性別では「洪水防止」、「水資源涵養」のみ農家の方が非農家より多かった。
- 3．同様に、身近な耕作放棄地が引き起こす問題について 5 段階で評価させたところ、各項目で多くの方が問題を感じていた（表 2）。対象の属性別では「害虫発生源」のみ農家の方が非農家より多かった。
- 4．仮想評価法（CVM）により、回答者の身近な水田を維持するために「水田保全基金」を作った場合、いくら支払ってもよいか（WTP = 支払意志額）を質問した。「寄付しない」と回答したものは全体の 44 %、WTP が 1 万円までのものは 49 % を占め、2 万円以上の高額な WTP を示すものはごく僅かであった（表 3）。寄付しない理由は「財源は他に求めるべき」が 58% で最も高かった。また、農家・非農家間で WTP に差は見られなかった。
- 5．水田の多面的機能が良く理解され、耕作放棄地の負効用を感じているにもかかわらず「寄付しない」が多いことから、財政支出を伴う水田保全事業を行う場合は、多面的機能の理解促進だけでなく、納税者負担の必要性を十分に説明し、理解を求めることが極めて重要である。

[留意事項]

[普及対象地域] 県下全域

[行政上の措置]

[普及状況]

[成果の概要]

表 1 アンケート回収数と回答者の属性

		富山町	三芳村	長柄町	干潟町	全体
回収数		86	104	118	59	367
回収率	(%)	24.9	31.3	36.5	17.9	27.6
性別	男	(#) 64.0	(#) 75.0	(#) 72.0	(#) 69.5	(#) 70.6
	女	(#) 27.9	(#) 11.5	(#) 11.9	(#) 18.6	(#) 16.6
	不明	(#) 8.1	(#) 13.5	(#) 16.1	(#) 11.9	(#) 12.8
年代別	～ 40 歳代	(#) 9.3	(#) 18.3	(#) 5.9	(#) 22.0	(#) 12.8
	50 歳代	(#) 33.7	(#) 22.1	(#) 30.5	(#) 39.0	(#) 30.2
	60 歳代～	(#) 53.5	(#) 57.7	(#) 61.9	(#) 39.0	(#) 55.0
農家 非農家別	主業農家	(#) 15.1	(#) 27.9	(#) 13.6	(#) 35.6	(#) 21.5
	その他農家	(#) 32.6	(#) 45.2	(#) 44.9	(#) 32.2	(#) 40.1
	非農家	(#) 45.3	(#) 24.0	(#) 36.4	(#) 23.7	(#) 33.0
	不明	(#) 7.0	(#) 2.9	(#) 5.1	(#) 8.5	(#) 5.4

表 2 水田の多面的機能、耕作放棄の設問に「感じる」「少し感じる」とした人の割合(%)

設問の内容	富山町	三芳村	長柄町	干潟町	全体
水田が持つ機能等について					
洪水防止機能を持つ	72.1	70.2	70.3	79.7	72.2
水資源涵養機能を持つ	60.5	64.4	55.1	66.1	60.8
土砂崩壊防止機能を持つ	58.1	55.8	51.7	47.5	53.7
水質浄化機能を持つ	46.5	50.0	61.9	55.9	54.0
生態系保全機能を持つ	67.4	65.4	64.4	69.5	66.2
美しい景観を作る	73.3	76.0	75.4	66.1	73.6
農道は農業以外にも役立つ	73.3	83.7	70.3	74.6	75.5
水路は生活環境維持に役立つ	54.7	69.2	62.7	76.3	64.9
水路・ため池が憩いの場になる	47.7	43.3	38.1	55.9	44.7
身近な耕作放棄地を見てどう思うか					
景観が悪化した	87.2	81.7	90.7	86.4	86.6
害虫の発生源になっている	83.7	79.8	84.7	89.8	83.9
火災の発生源になるおそれ	75.6	67.3	72.9	78.0	72.8
不法投棄を誘発している	77.9	67.3	79.7	88.1	77.1
犯罪・非行を誘発している	62.8	58.7	69.5	69.5	64.9

表 3 「水田保全基金」に対する WTP の分布

寄付額	富山町		三芳村		長柄町		干潟町		全体	
	度数	(%)	度数	(%)	度数	(%)	度数	(%)	度数	(%)
寄付しない	43	(50.0)	40	(38.5)	45	(38.1)	35	(59.3)	163	(44.4)
千円	12	(14.0)	12	(11.5)	18	(15.3)	4	(6.8)	46	(12.5)
3 千円	11	(12.8)	15	(14.4)	14	(11.9)	5	(8.5)	45	(12.3)
5 千円	8	(9.3)	14	(13.5)	13	(11.0)	7	(11.9)	42	(11.4)
1 万円	5	(5.8)	13	(12.5)	20	(16.9)	7	(11.9)	45	(12.3)
2 万円					1	(0.8)			1	(0.3)
3 万円	1	(1.2)	1	(1.0)	1	(0.8)			3	(0.8)
5 万円	1	(1.2)							1	(0.3)
10 万円			1	(1.0)					1	(0.3)
不明	5	(5.8)	8	(7.7)	6	(5.1)	1	(1.7)	20	(5.4)
合計	86	(100.0)	104	(100.0)	118	(100.0)	59	(100.0)	367	(100.0)
WTP 平均	2,654		4,031		3,348		2,138		3,173	
WTP 中央値	0		1,000		1,000		0		1,000	

[発表及び関連文献]

第 42 回試験研究成果発表会（経営経済部門及び花植木部門）

[その他]

平成 10 年度試験研究要望課題（提起機関：安房農業改良普及センター）
美しい農村景観形成技術開発促進事業（平成 11 ～ 15 年度）